

新しい価値を創造し、 世界を熱くする

関西TLOは、京都大学をはじめとする
連携大学のエイジェントです。
連携大学で生まれる知的財産を
産業界へ橋渡しします。

関西TLOのご紹介

関西ティール・エル・オー株式会社

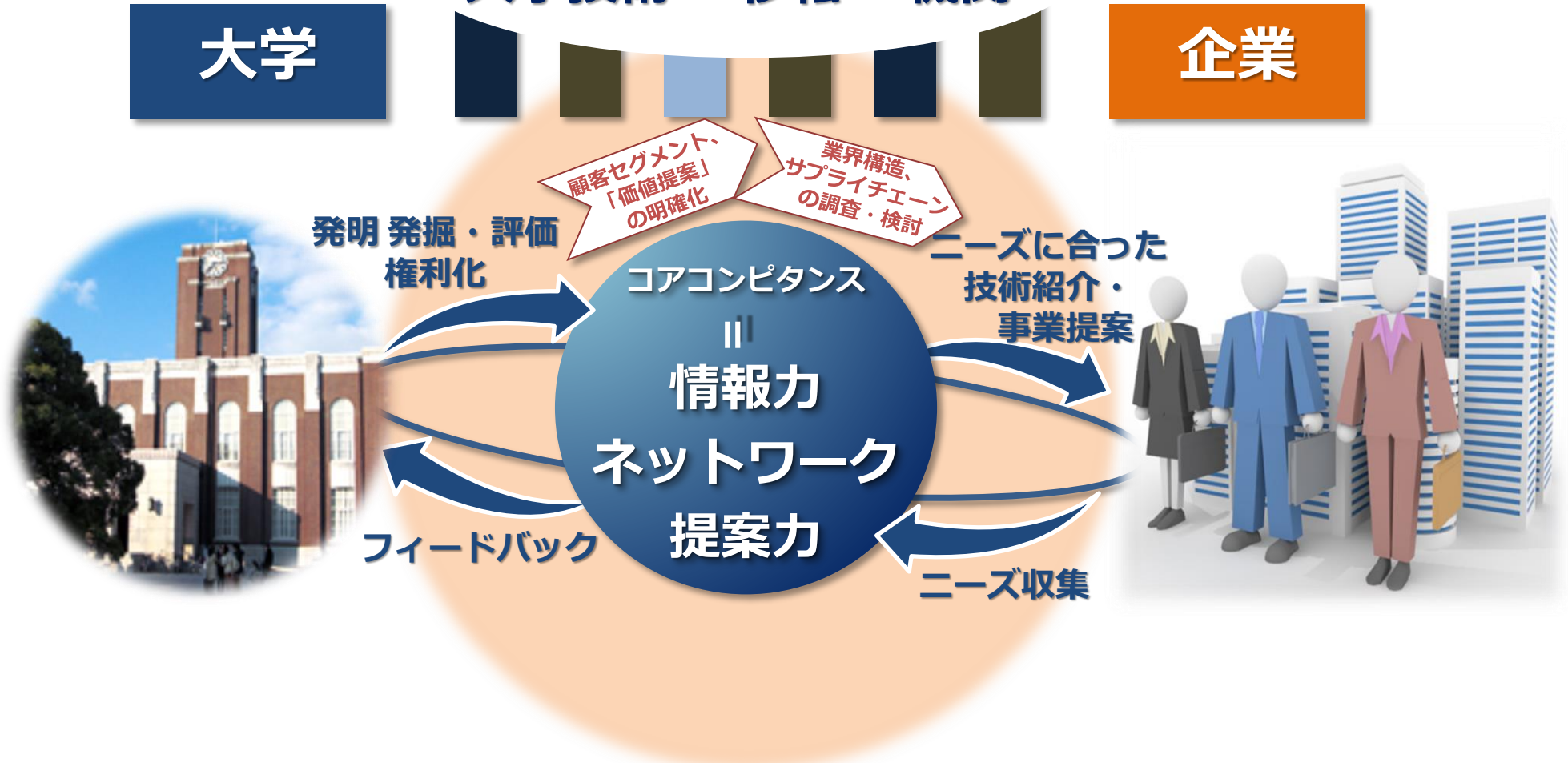
代表取締役社長 佐々木 剛史

TLOの「コアコンピタンス」

Technology Licensing Organization 大学技術 移転 機関

大学

企業



会社概要

関西TLO株式会社

Kansai Technology Licensing Organization

新しい価値を創造し、世界を熱くする。

商号	関西ティール・エル・オー株式会社		
所在地	京都市左京区吉田本町京都大学国際科学イノベーション棟4階		
設立	1998年10月		
資本金	6,330万円		
株主構成	国立大学法人京都大学	(68.1%)	
	学校法人立命館	(25.0%)	
	国立大学法人和歌山大学	(4.0%)	
	大阪中小企業投資育成(株)	(2.0%)	
	その他、個人		
従業員数	34名 (2019年5月現在)		
代表取締役社長	佐々木 剛史	元トヨタ自動車 知的財産部 部長	
役員	取締役	横山 美夏 (非常勤)	京都大学大学院法学研究科 教授、産官学連携本部 副本部長
		宗定 勇 (非常勤)	元日本知的財産協会 専務理事、元三菱化学知的財産部 部長
		中谷 吉彦 (非常勤)	立命館グローバル・イノベーション研究機構 教授
	監査役	阿曾沼 慎司 (非常勤)	京都大学理事 (産官学連携担当)、産官学連携本部 本部長

企業理念

新しい価値を創造し、世界を熱くする

経営方針

～アカデミアのIPセンターを目指す～

- ・「事業化」を見据えた技術移転活動を通じて、大学と産業界の共栄とグローバルな社会貢献を目指します
- ・顧客・株主・社員等、すべてのステークホルダーとの相互信頼と、幸福実現のために努めます
- ・常にチャレンジし続け、チャレンジを楽しむ企業風土を醸成します

行動方針（常に大切にしたいこと）

1. 当事者意識
2. スピード
3. 慮り

事業内容の紹介（事業構成）

大学知財業務の流れ

- ・ 大学発明の発掘・評価
- ・ 権利化支援
- ・ 知的財産管理

- ・ マーケティング
- ・ ビジネス・デベロップメント
- ・ ライセンス契約交渉

- ・ 大学からの人材育成受託
- ・ インターンシップの受け入れ
- ・ JST技術移転人材育成事業

事業内容

知財マネジメント
事業

技術ポートフォリオ構築

技術移転事業

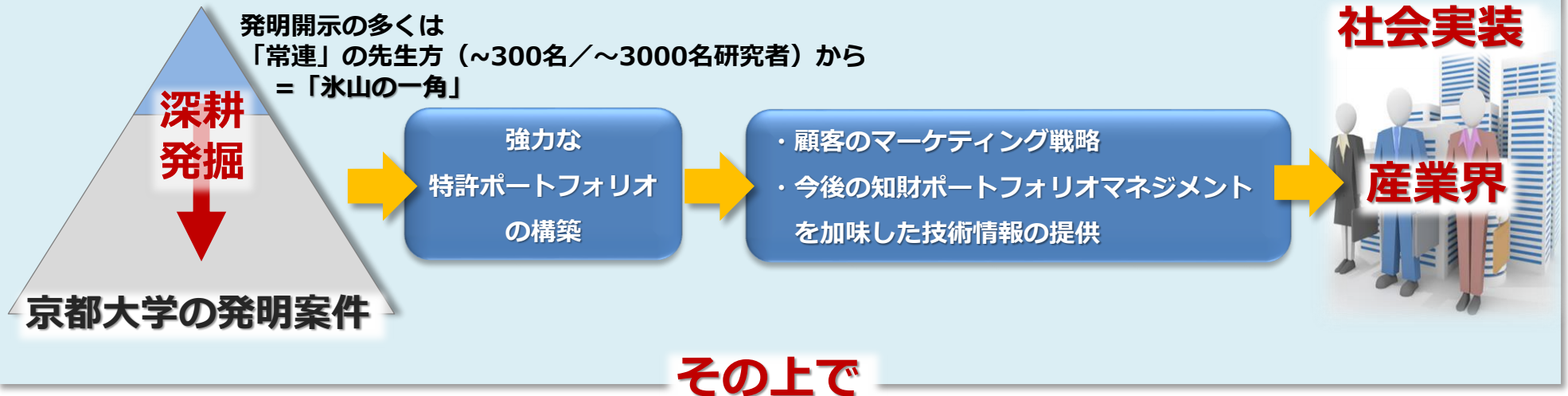
社会実装のサポート

人材育成事業

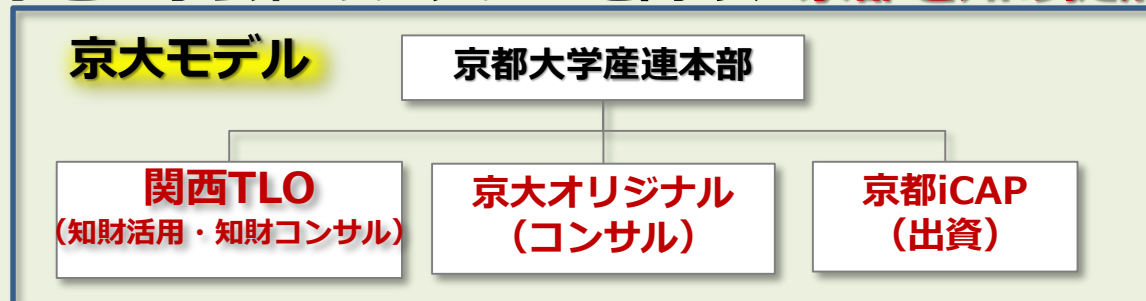
大学知財人材の底上、
技術移転業界の
サステナビリティ担保

事業内容の紹介（京大事業部門）

発明発掘～権利化・知財管理～ライセンスの「ワンストップサービス」を強化し、
産業界のニーズに即した技術情報（特許権・その活用法）を提供し続ける機能となる。



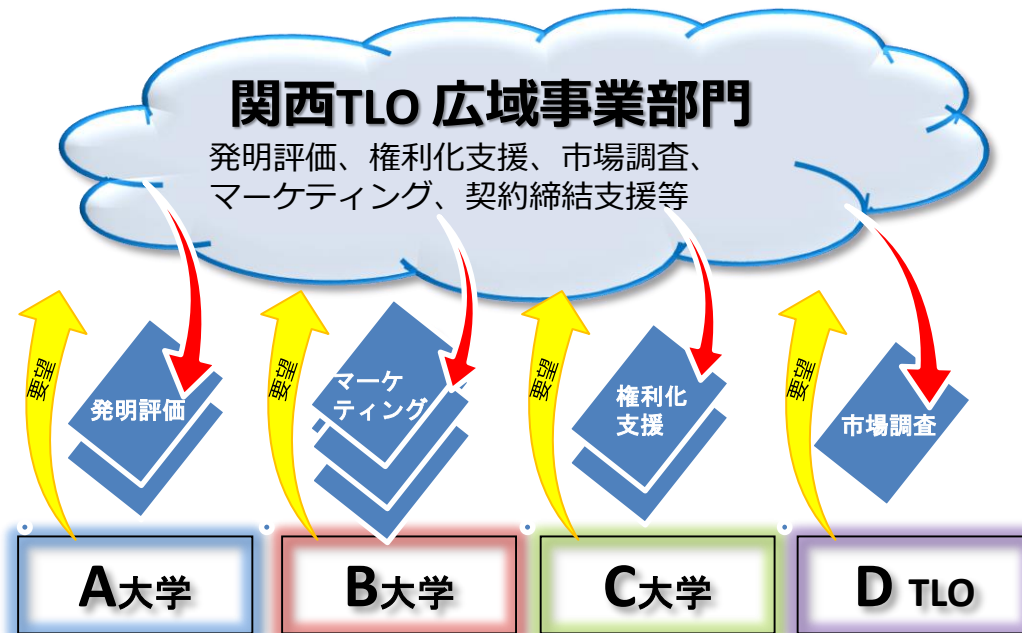
京都大学と3子会社のシナジーを高め、**京都を知の拠点に！**



事業内容の紹介（広域事業部門）

世界トップの広域TLOモデルの確立 ～「情報の交易点」を目指す～

各大学の産学連携の理念を理解しながら、大学のエージェンシー機能となる



- ◆ 関西TLOは、「クラウド」の如く、各大学の要望に応じたサービスを提供



将来的には、一括受託（ワンストップ・サービス）

- ◆ 連携大学の範囲を拡大し、関係機関との連携を強化する



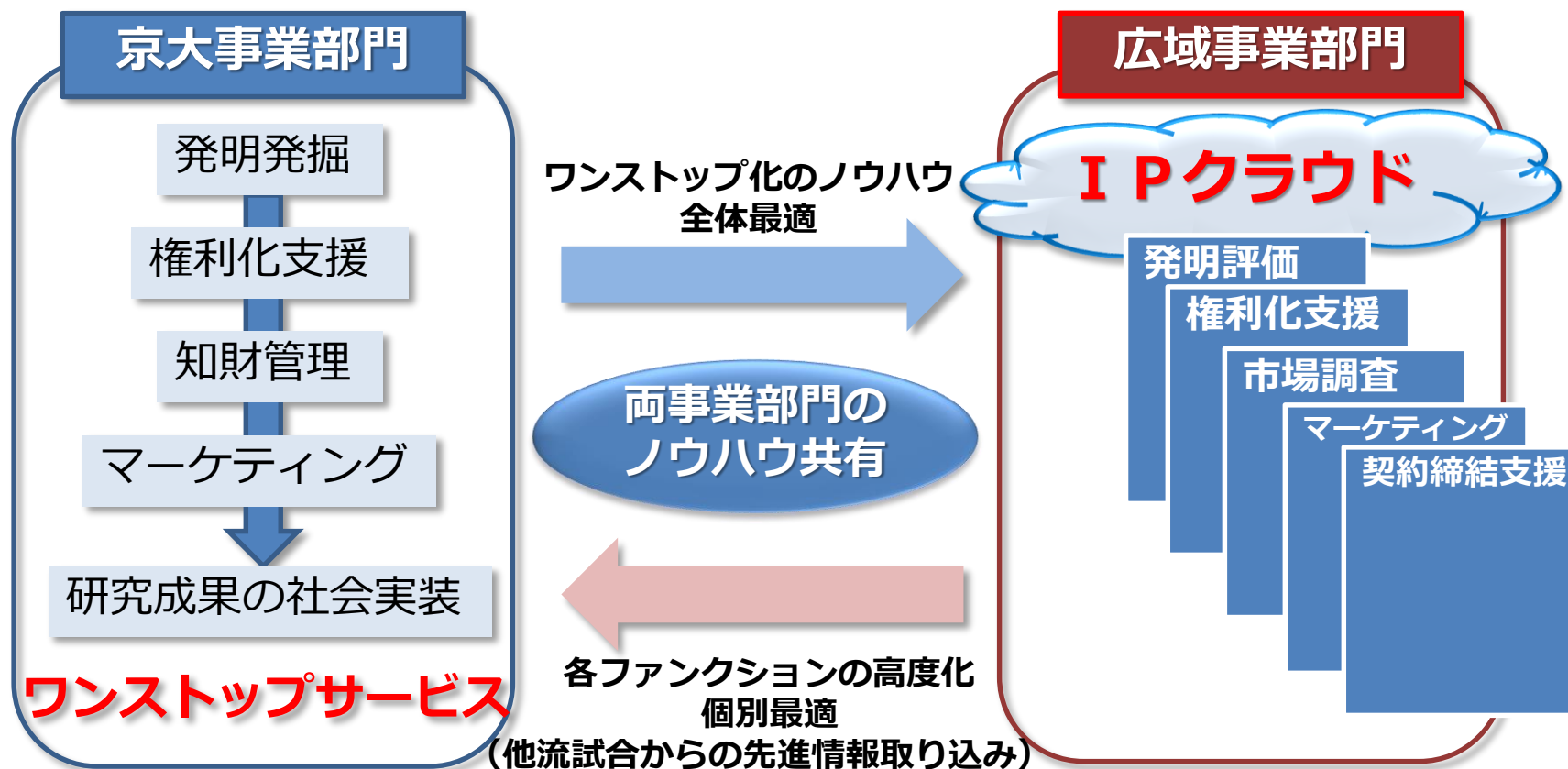
「交易点」に立ち、蓄積した情報を戦略的に活用→産学全体の底上を目指す

業務提携大学（2019年5月現在）

九州大学、和歌山大学、立命館大学、京都府立医科大学
名古屋工業大学、大阪府立大学、北九州市立大学、福岡大学

事業内容の紹介

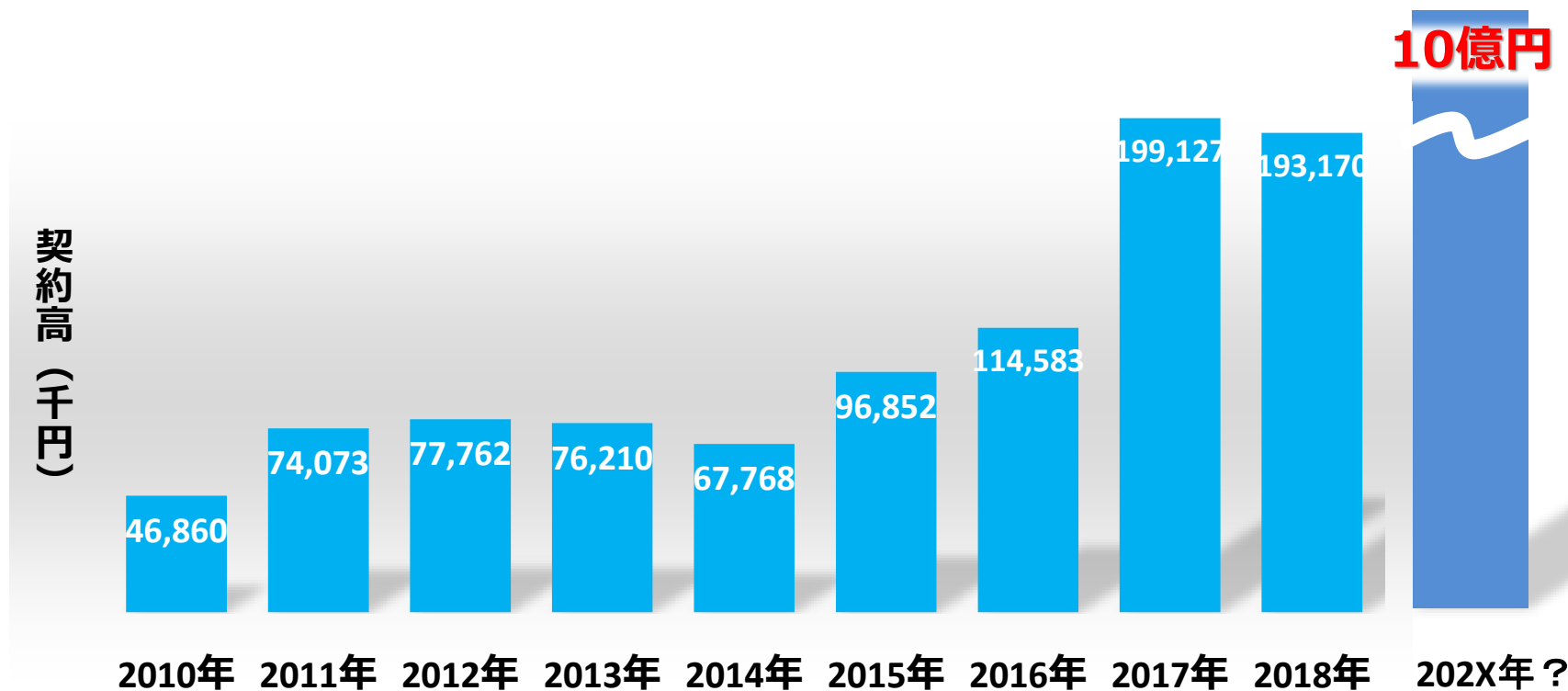
(京大事業部門と広域事業部門の相乗効果)



機能のスパイラルアップを図る

ただし、個々の案件については、情報のコンタミが発生しないような体制

(技術移転事業収入の推移と中長期目標)



中長期目標達成に向けて

- ・ コンサルタント機能の強化
 - ・ ベンチャービジネスへの関与強化
 - ・ 連携大学の範囲拡大
- 京大オリジナル、京都iCAPとの効率的連携
- リソースの拡充と情報マネジメントの強化

事業実績

(ライセンス契約件数、実用化実績)

関西TLO株式会社

Kansai Technology Licensing Organization

新しい価値を創造し、世界を熱くする。

関西TLOが関与する契約について・・・

製品化件数：75件
(売上実績あり)

2011年1月、新発売

Fluorescence-Accumulating Seed Technology

pFAST vectors

ライセンス契約数：400件以上
(オプション契約含む)

更なる成長を目指して

- ① 知財コンサル機能の強化
- ② 広域事業の拡大

① 知財コンサル機能の強化

★事業化に資する知財コンサル機能、VB知財の支援の強化

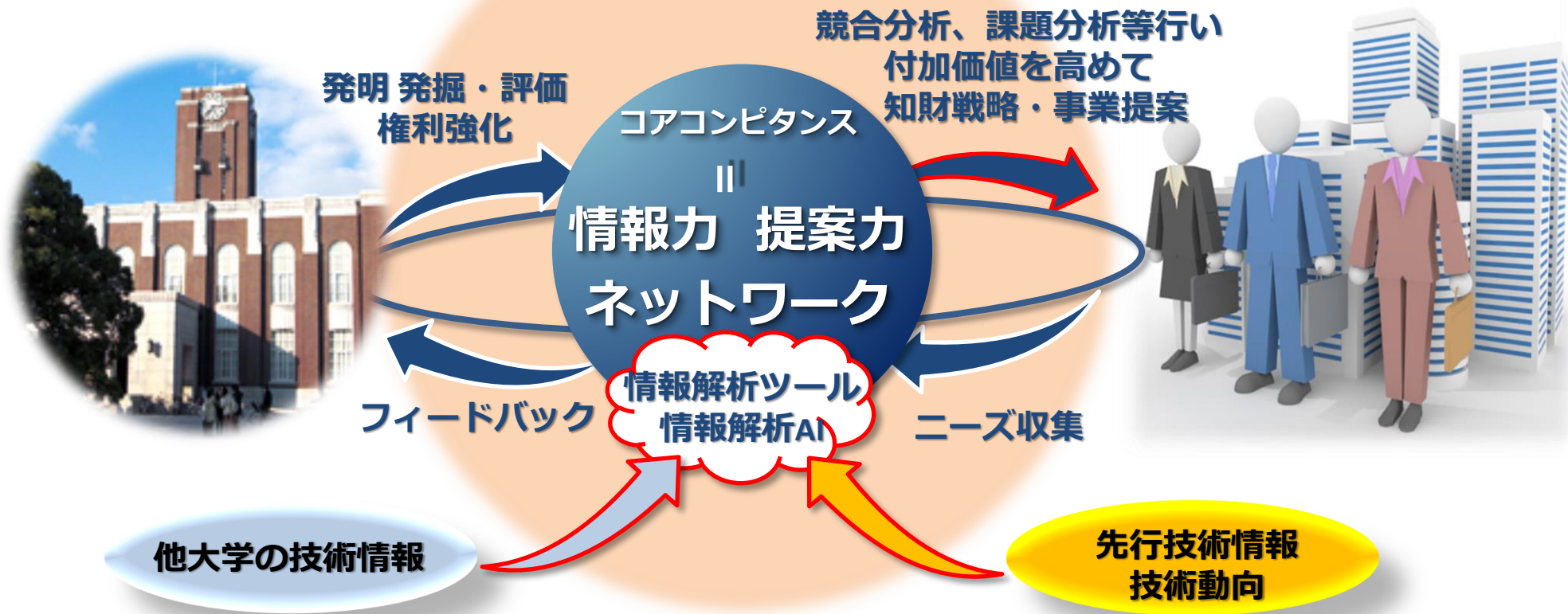


① 知財コンサル機能の強化（情報解析機能強化）

【今後目指す技術情報提供・事業提案】

大学

企業・Start-up



② 広域事業の拡大（体制強化）

広域事業の拡大に向けた体制強化

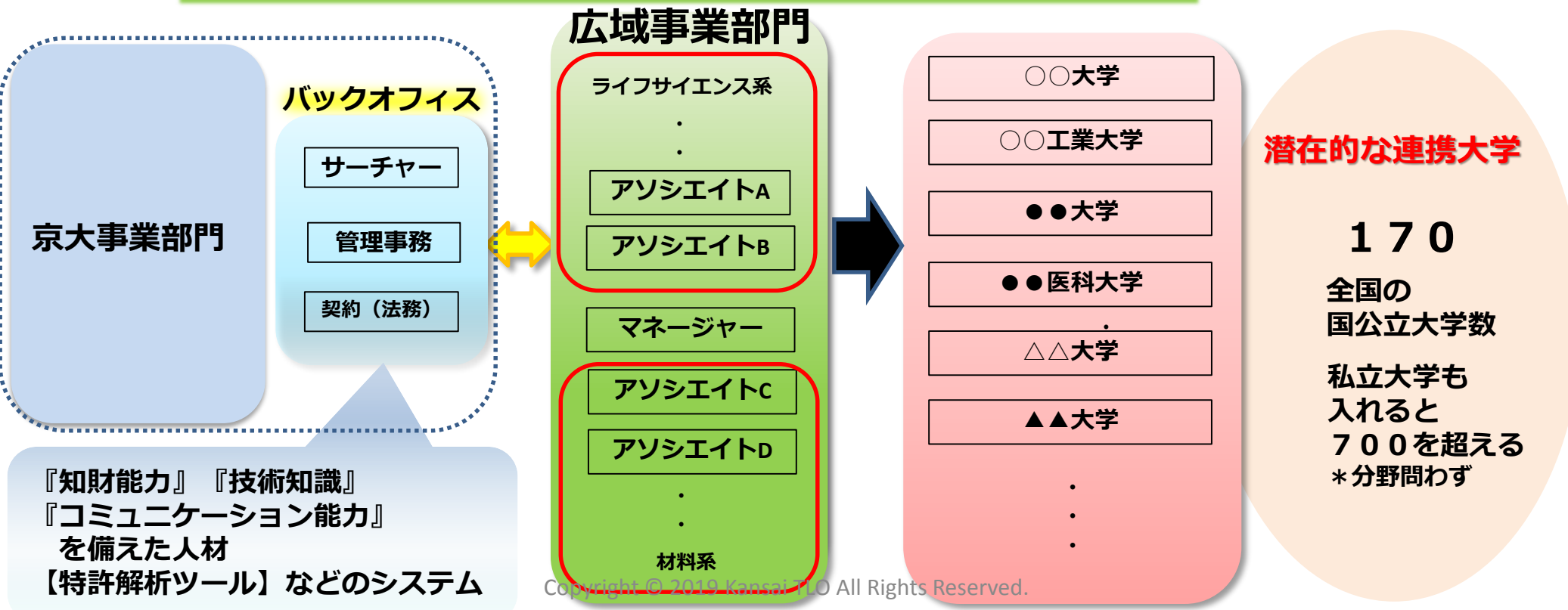
➡ バックオフィスの強化

バックオフィスを強化し、事務・契約管理的な業務はバックオフィスに寄せる

➡ 優秀なアソシエイトの拡充

アソシエイトは、より高度なコミュニケーション・機動力が必要な業務に集中

生産性UP!



② 広域事業の拡大（全国展開）

体制を整え、困っている地方大学を支援できるTLOを目指す。



- ① **まずは関西、近場から！**
基本拡大戦略の通り
- ② **飛び地も検討！**
基本拡大戦略、経済合理性に反しても、他大学への信頼度向上などの効果が期待できるかどうかを検討する
- ③ **そして、全国展開！**
バックオフィス強化により、地方大学における案件数が少ないケースにおいても対応できる体制を構築する

関西ティーン・エル・オーは、
京都をネットワークの中心に進化します！